

『基地跡地利用の先行モデル地区となる西普天間住宅地区の沖縄健康医療拠点形成』へ向けて



沖縄健康医療拠点形成まちづくりの主要な施策・事業等

モデル街区

【琉球大学との連携】

歩行空間のデザインは
琉球大学と連携

道路高質化（歩道デザイン）

- ・木陰を形成する街路樹の配置
- ・カラー舗装の設置
- ・夜間照明の設置
- ・無電柱化



＜イメージ図・写真＞

地区計画・景観形成重点地区の指定

建物1階部分はにぎわいの形成に寄与する店舗等を誘導

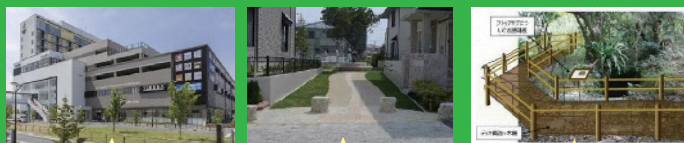
壁面後退（セットバック）と壁面後退部分の有効活用

緑と調和した良好な街並み形成
（建築物等の形態・意匠・色彩等の基準設定）



西普天間ウェルネスタウン
沖縄健康医療拠点

住居等ゾーン・都市公園・墓地ゾーン 等



大規模保留地における健康・医療に資する機能誘導

地区内の周遊を補完する遊歩道の設置

公園内の多自然・文化財を周遊できる散策路整備

その他：防災まちづくり（無電柱化、防災公園等）、文化財・湧水等の保全、公共施設整備（【仮称】西普天間総合公園、公営墓地等）、西海岸への眺望の保全 等

宜野湾市と琉球大学との包括連携協定

【保健医療・福祉の向上】

市民の健康増進に資する事業の推進等（関連10～11P）

産学官連携 ゐのわんスマート健康増進プロジェクト



【まちづくり・地域づくりの推進】

大学施設の市民利用等に関する覚書に基づく駐車場や体育館等の市民利用による地域のにぎわい創出等

その他／各種産業の振興、教育、人材育成、文化の振興、救命救急・防災 等

沖縄健康医療拠点ゾーン（琉球大学関係施設）



※本資料は、【仮称】西普天間総合公園基本設計へ琉球大学などの各種図面等を反映し作成したものです。※本地区は、「西普天間住宅地区土地画整理事業」により面整備を行っています。※本資料の記載内容は、変更となる場合があります。

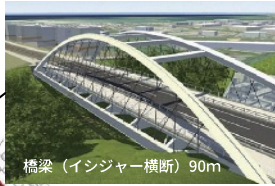
那覇広域都市計画事業 西普天間住宅地区土地区画整理事業



事業概要

キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区跡地については、土地区画整理事業の手法により沖縄健康医療拠点を中核としたまちづくりを進めております。具体的には、その手法を用いて土地の先行取得と合わせた大街区化や公

園・緑地の確保、また災害に強いまちの形成を目的とした地区全体の電線地中化、加えて環境アセス手続きに基づいた環境保全、文化財の保存・活用など、多岐にわたる分野に配慮して事業を進めているところです。



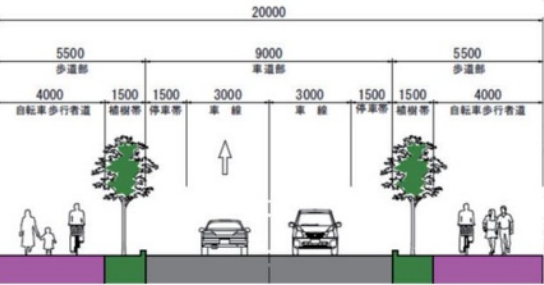
① 3・4・75号西普天間線

社会資本整備総合交付金(区画整理)

延長 : 1,430m

事業認可 : H30

R2年度～: 道路、橋梁、電線共同溝



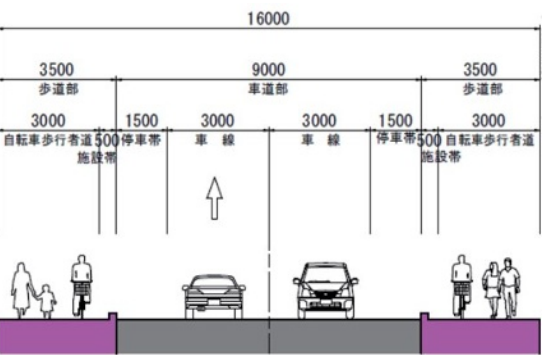
② 3・4・76号喜友名線

社会資本整備総合交付金(区画整理)

延長 : 806m

事業認可 : H30

R3年度～: 道路、電線共同溝



③ 区画道路

無電柱化推進事業費補助(道路)

延長 : 4,949m (内、無電柱化推進事業費補助(道路)分4,877m)

R4年度～: 電線共同溝



事業名称	那覇広域都市計画事業 西普天間住宅地区土地区画整理事業
施行者	宜野湾市
施行面積	50.7ha
施行期間	H30年度～R9年度
総事業費	約143.9億円(令和6年度時点)
交付事業費	約65.2億円(補助率: 9/10)
都市計画決定	H31年1月 4日
事業認可公告	H31年3月 8日
仮換地指定	R2年2月28日
平均減歩率	約38%
工事着手	R2年4月